

令和6年度

厚東小学校長室だより



令和6年12月12日

オータムスクール2024に見た“地域の力”

「学校だより」12月号でもお知らせしたとおり、11月16日（土）に「オータムスクール2024」を実施しました。子どもたちにとっては、待ちに待ったオータムスクール。子どもたちは餅つきをととても楽しみにしながら、そして「お店市」の準備をしながら、この日を迎えました。

学校だよりでもこの日のことについて詳しくお知らせしていますが、この紙面では、地域や保護者の皆様のご支援や、子どもたちと地域・保護者の方々のふれ合いという視点から、このオータムスクールを振り返りたいと思います。

まずは、PTAの方々には、お忙しい中、事前にお集まりいただいたり連絡を取り合ったりしていただきながら、様々な準備物の手配、役割分担の計画、前日準備などをしていただきました。前年度からの詳しい引継文書も作成されており、これまでの歴史の積み重ねが感じられる活動でした。大変お世話になりました。

また、学校運営協議会委員やふれあいセンターの方々を始めとした地域の方々、さらに当日ご参加いただいた地域住民の皆様にも、様々なご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは貴重な餅つき体験をすることができました。また、たくさんのお餅を持ち帰ることができました。

この後の「お店市」では、子どもたちが学年ごとに企画・運営したブースに、小さなお子様からご年配の方までたくさんの方にご参加いただき、楽しんでいただいたことで、子どもたちも充実感を得ることができました。

また、創立150周年記念事業実行委員会の企画で実施された餅まきでは、地域の方に向けて、子どもたちのメッセージつきのお餅をまき、子どもたちの感謝の気持ちを伝えることができました。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。



かまどの準備



保護者による餅もみ



餅つきのサポート



ストラックアウト



ピンポンゲーム

地域の方々へは
6年生が餅まき

子どものメッセージつきお餅